夕刊
新京日日新聞

幾多の貴い體驗を得て 樺甸產業調査團歸る

けふ新京神社で解團式擧行

新京出發以來約三週間あらゆる困難に遭遇しつゝ遂に吉林省奧地樺甸縣の調査を全ふした產業調査團立花團長外顧問以下一行十七名並に川本隊長以下警備隊員三十名は七日午後四時歸京軍沼田參謀以下多數の要人外新聞記者の盛大なる歡迎裡にめでたく新京へ到着したが色黑く頑健さうな一行も始めて都會の街をながめながら元氣で交々語つた

御陰樣で無事歸ることが出來ました今度の企は非常に困難なものであると云ふことは豫期して居ましたが兎に角目的も達し新京に到着出來たのは全く喜ばしい次第です、雨の日もあり乾パンを噛つて腹を滿した日もありましたが全く珠玉にもかへ難い體驗を得たことを喜んで居ます

尚一行は今八日午前八時から新京神社に於て全員出席の上解團式をけふ行ふ筈である

雨期を脫し 豫定工事再開始

チ、ハル國道建設局

〔チチハル七日發國通〕當地國道建設局では過般來着々工事を進めてゐる折柄、七月の雨期に一時工事の停頓狀態に落入つたが、今回漸く雨期も脫したので八月中旬より若力を增加し、十月中旬までには豫定の如く洮南、老爺間及び訥河縣、嫩江縣間を完成する豫定である

財政部所管を變更

滿洲國財政部に於ては所管事務の繁劇に伴ひ部內組織の改正を行ふこととなり、現在稅務司所管となつて居る專賣公署の官制を改正して外局として獨立せしむると共に、同司內の專賣科を廢止、又鹽務行政を國稅科より分離して鹽務科を新設、理財司にあつては國有財產法施行に伴ひ從來の官業科を國有財產科と改め、各省の國有財產監理にあたるため各省公署に國有財產科を設置することゝなり、目下準備を急いで居る

米支棉麥借款 今年中十二萬俵受渡

〔東京七日發國通〕在上海石井總領事より七日外務省へ達せる報告によれば曩に米支兩國間に成立せる棉麥借款の引渡は次の如く開始されつゝあると、即ち支那中央銀行總裁が主となり棉花の販賣機關シンジケートを組織しこれが代理店を在上海の外國商社三社に命じて既に八月一日より市價より二乃至四パーセント安く賣出してゐる、現在までの賣出額は約百七十八萬元に達してゐるが今年中には十二萬俵七百萬元の受渡しが出來る見込みで右棉使用による支那紡績の力は頗る注目されてゐると

木村博士を迎へて 奉天商工會議所の座談會

〔奉天七日發國通〕奉天商工會議所では經濟學の泰斗として有名な法政大學經濟學部々長木村增太郎博士の來滿を機に建國途上に活躍しつゝある日滿關係者を一堂に集めて日滿經濟座談會を催すこととなり來る十日午後三時より商工會議所會議室に於て座談會を開くことに決定した

大阪商船が 臺灣、北鮮間定期航路開設

滿洲國の產業發展其の緒に就き南滿の大連と共に北鮮清津雄基、羅津の三港は遠からず特產品其の他物資の集散地として其の將來を期待せられるを以て曩きに大阪商船會社に於ては北鮮、內地間航路の改善、充實を計りたるが更に今般臺灣、北鮮間の交易を誘致助長すると共に九洲を中心として臺灣、北鮮相互間に於ける物資の輸送と船客の來往に資せんが爲め來る九月より阿南丸を以て高雄、基隆、鹿兒島、長崎、博多、釜山、雄基、羅津、清津間(復航更に淺津、西湖津にも寄港)往復二十五日一航海定期航路を開設の事とした、尚近き將來に於て引續き同型船一隻を增配し一ケ月二航海の定期配船を爲す豫定と云ふ

佛印總督の回答

「ラサ島燐礦採取に異議なし」と

〔東京七日發國通〕フランスが先占を主張する南支那海九個諸島中一部諸島に對しラサ島燐礦會社が一九三〇年サイゴン帝國領事をして該燐礦原礦の採取をしたい計畫あるにより認可されたいと佛領印度總督に要求したとの外電が一部に傳へられたに對し、外務當局は右外電は誤りでラサ島燐礦會社が企業を開始した當時帝國政府は出先領事をして佛領印度總督のみならず關係各政府に對し異議なきやを問ひ合せたのみで佛領印度總督は現に利害關係がないから異議なき旨を回答したと

郵便貯金は前月より 約三百六十三萬圓の增加

〔東京七日發國通〕遞信省調査—七月末現在の郵便貯金は前月末より預入れ九萬一千二百八十五口、預金額三百六十二萬九千三百二十九圓の增加を示した、昨年の利下げ以後低減の郵貯も六月以後增加に轉換し更に七月に入り本格的增加を示した、原因は

一、銀行預金利子が七月一日より引下げとなつたこと

一、繭高のため農村の景氣が出て來たこと等が擧げられてゐる

滿洲電信電話監査役 西田氏東上

〔大連七日發國通〕滿洲電信電話會社監査役西田伊之助氏は來る卅一日新京に於て開催される創立總會に臨し中央官廳と打合せのため七日出帆のハルビン丸で東上したが語る

創立總會に關する最後的打合せをして來ます、總會までには中央からの社員も來任して人事の陣容も大体整ふだらうと思ひます二十二三日頃歸連し直ぐ新京に行きます

全國交通機關の國營

市交通業者より荒木陸相へ提議

〔東京七日發國通〕交通審議會の提唱者荒木陸相宛東京市內の各交通業者、市電氣局等より最近全國の交通機關の國營少くとも六大都市の交通機關全部を國營とする案を交通審議會へ提案しては如何との提議あり陸相は明答を保留して居るがその理由は首肯し得るところ少なからぬ故關係機關に調査せしめる事となつた

滿洲に於ける建築に就て (三)

關東軍司令部 陸軍技師 原田廣

熱河省承德の離宮と喇嘛廟

清朝美術工藝の粹を蒐めた高莊雄大なもので二百數十年前に建造され二里半四方の廣い敷地に城壁を巡らし、丘、山、谷清い流れ、湖水、平原を有し老松の間に鶴が舞ひ湖水の畔に鹿の遊ぶ樣子は宛然一幅の畫を見る樣で有ります

廟は城の內外に在つて其の建築樣式は大体に於て西藏建築の流れを汲んで居り材料として用ひられて居ります煉瓦やテラコツタ、や綠色又は黃色の屋根瓦は凡て現地の粘土で作られたもので有ります

近代式建築

滿蒙の表玄關としての大連には東洋一の埠頭待合所があり大連病院は東洋に珍らしい立派な病院として堂々たる姿を現はして居ります其の建築費は六百萬圓に近く此の二つが近代建築の代表と見ても良かろうと思はれます

主要な都市には或はロシヤ風の、或はアメリカ風の建築が散見されますが殊に大連、奉天、哈爾賓の如きは初めて見た人々には建物が立派なのと道路が東京の樣に石やアスフアルトで舖裝されて居りますので恰もヨーロツパの街を見る樣な感じが致しますので、若しもヨーロツパを見度いと思ふ方々にはせめて大連か哈爾賓を御覽になれば良かろうと思ひます

多くの建物は煉瓦造二、三階建で壁厚も厚く各出入口や窓は扉が二重で、天井は總て漆喰塗で其の上には防寒の爲めに鋸土がしてあつて部屋を暖める爲めには蒸氣とか溫水とか又はロシヤ式煖爐があります

鐵道沿線は見て上水道が有り上等の建物は便所は水洗式で衞生上誠に具合良く出來て居ります

外は零下三四十度の嚴寒でも事務室では上衣脫ぎ家庭では浴衣一枚で足袋さへも要りません、滿洲に住んだ人が冬日本へ歸ると直ぐ風邪を引くのは日本の家の防寒設備が余り御粗末で部屋の中が家の外と同じ樣に寒いからであります

又夏百度の極暑でも建物が煉瓦造でありますのと空氣が乾いて居りますので家の中では左程暑さを感じませんし殊に夜分は非常に涼しいので夏の夜は讀書に散步に共に嬉しい時期で有ります

陸軍の建築に就て申上げます

昭和六年九月十八日奉天近郊柳條溝事件が導火線となり我軍は在滿邦人の保護と滿蒙利權擁護のため敢然東北軍閥に火蓋を切り瞬く間に東三省を初め遂に熱河をも掃蕩し玆に一年有半にして軍出動の目的を遂し極東平和の基礎が大体確立される樣になりました、此間全滿に轉戰する將士の宿營は如何にしたか、又將來滿洲の安寧秩序を維持する爲駐屯する皇軍の永久兵營は如何なるものかを申上ぐることに致します

一、臨時建築

部隊は作戰上の必要に依つて時季を選ばず動くのでありますが大低は支那の兵營や東北軍閥が占有して居つた建物、民家を利用し尚不足のものはバラツクを建てゝ宿營するのであります

滿洲には各地に集團的大規模の支那兵營がありますが之等の兵營は土民の家屋と同樣甚だお粗末千萬なもので壁は泥を干して堅めた煉瓦樣のもので積上げた平家建て屋根は高粱殼を並べて泥を塗り內部は紙張り又は漆喰塗ですが外部は煉瓦張り付でありますから外觀丈けは相當立派に見えます

珠玉を碎く

吉井勇 (高根秀浩畫)

禁無斷上映上演

(八十二)

瑕なき瑕 (七)

「兄さん……兄さん……」

純子は莊太の體を抱きかゝへるやうにして、おろ〳〵聲になつて叫び續けた。が、莊太はうつとりしたやうに目を半ば閉ぢたまゝ、まるで正氣を失つてゐた。

「何うしませう、妙子さん……」

純子にさういはれると、何うしていゝか判らないやうに顫へてゐた妙子は、不圖氣が付いたやうに口早にいつた。

「あゝ、あたしすぐお醫者を呼んで來ますわ。丁度市ケ谷見附のところに、家で心安くしてゐるお醫者樣がゐますから……」

「さうですか……。何うも濟みません」

「いゝえ。車が待たせてあつたから丁度いゝわ」

妙子はさういひながら立ち上がつて、

「それぢやああたし行つて來るわ」

といつたかと思ふと、あわてゝ梯子段を降りて行つた。

一人になると純子は何だか心細くつてならなかつた。莊太はやつぱりずつと正體がなくつて時々唇を微に動かすかと思ふと、

「あゝ、お父さん……何うしたんです……嬉しい……えゝ、僕も嬉しい……」

といふやうな、取りとめのない譫言をいふのだつた。

純子はさういふ譫言を聞いてゐると、何だか涙がぽろ〳〵こぼれて仕方がなかつた。こんなに正體を失つてゐて、慘死した父のことを忘れずにゐるかと思ふと、兄をこんな病氣にするまで苦しめた世の中を呪はずにはゐられなかつた。兄がさつきのやうに苛々するのもあながち病氣のためばかりとはいへないと思つた。不正の金や不義の寶が世の中に充ち滿ちてゐるではないか。

純子は枕頭のところに、ぼつねんと坐つたまゝ、ぢつと兄の病に窶れた顏を見詰めてゐた。濃い眉、高い鼻、引き緊まつた唇—それは兜町で奈翁の名を轟かした父の顏を、全く受けついでゐたけれども、兄の顏には更に父よりももつと正義を思はせるやうな力强さが仄見えてゐた。これだけはいくら病に窶れてゐても變らなかつた。

「病氣なんぞになつて、どんなに兄さんは殘念だらう」

純子はさう思ふと、また新しい涙が瞼を溢れて來た。腕一本で斷然として行かうと、權力の犧牲となつた父の汚名を雪がうとして敢然とし起つた時の兄の姿は、どんなにけなげで頼もしかつたらう。

「純子……。僕は一生正義のために鬪ふよ。世の中に不正不義のある間は、僕はどうしてもそれ等の汚れたものと鬪はなければならない」

さういつた言葉は、まだ純子の耳に殘つてゐる……。

純子は何時までも何時までもぢつと兄の顏を見詰めてゐた、兄の胸に燃え上がつてゐる魂が、はつきり彼の女の胸にも感じられた。新しい涙は後から後から瞼に溢れ出して來て、頰を傳つて流れ落ちた……。

「あゝ、いつて來たわ。すぐ來て下さるつてことよ」

さういふ妙子の聲を聞いて、純子は始めて氣が付いたやうに涙を押しぬぐつたが、妙子も純子の涙を見ると、急に悲しみを誘はれたやうに涙をこぼした。

純子と妙子とは莊太の枕頭でものもいはずに泣き續けてゐた。

新京 (第二卷第八號)目次 八月號

盧山會議の協議 舊東北軍益す恐慌

學良の援助を求めて學銘渡歐

舊東北軍の自滅旦夕に迫る

【奉天七日發國通】舊東北軍將領は最近全國軍隊改編に關して行はれた盧山會議の決議に頗る非常な恐慌を來し、去る三日鄭坊に會しこれが對策に關する豫備會議を開いたが八月中旬更に本會議を開催して前後策を講ずる筈である、一方舊東北軍の危機に直面せる現狀を學良に報告し合せて學良の指示を仰ぐ爲め張學銘を歐洲に派遣することとなり、學銘は既に四日天津を出發渡歐の途に就いた模樣である、尚舊東北軍の最高首腦部とも觀らるべき于學忠は最近蔣介石に買收せられたる形跡あり從つて舊東北軍內には于派と張派との對立さへ起りこの種內爭も愈々具体化の傾向が見え舊東北軍の自滅も旦夕に迫つて來た

前學良參謀長

黃顯聲國境を越えて潛入 反滿抗日運動を持續

滿洲事變當時學良參謀長として天下に醜名を曝した黃顯聲は過般の熱河戰でも散々に敗北しすつかり學良の信用を失つて快々として樂しまぬ日を送つて居たが、情報によれば最近鴨綠江大虎山對岸より滿洲國に潛入、鄧文、李春潤等と密かに連絡をとり、反滿抗日運動を開始せる模樣である彼の入滿は學良歸國を前にしてその信用を恢復すべく乾坤一擲の擧に出でたものと見られ日滿當局は嚴重監視の目を光らせて居る

無爲替輸出取締 緩和決定八日より實施

【東京七日發國通】大藏省は貿易業者、商工會議所等の要求に依り、無爲替輸出の取締緩和をなすに決定、八日から實施すべく省令改正に決定したが、その範圍左の如し

一、外國旅行滯在等の一年間の生活費

一、代金を輸出後短期間に內地で受取るもの

一、取立爲替の內取立金が短期間內に內地へ寄せる條件を具備するもの

一、百圓以下のものを輸出するとき

その他十數項あり、從來の爲替管理法から見ると非常に緩和されゐる譯である

大角海相が 日本海々戰の油繪を贈る

【東京七日發國通】南米アルゼンチンの海軍倶樂部は本年創立後十周年に相當するので大角海相は水交社々長の名を以て祝意を表し油繪を贈る事になり豫て和田三造畫伯に製作を依賴中の處此程出來上り來る十四日橫濱出帆のりをでぢやねいろ丸でアルゼンチンに送る事となつた 繪は世界海戰史を飾る日本海大海戰の五月二十七日我が日淸、春日の兩艦が怒濤を蹴つて奮戰する圖で之は右の二艦が戰前アルゼンチンから讓渡を受けたものなので特にゆかりの深き此の畫題を選んだものである

高原三等軍醫正 立川へ榮轉 病院長に

新京衞戍病院勤務陸軍三等軍醫正高原武一氏は今回立川衞戍病院長に榮轉十四日頃出發赴任の筈氏は長春衞戍分院長時代の院長で新京に馴染も深かつた人である

鈴木總裁の入閣

實行すべき政策の有無が條件 ＝鳩山文相語る＝

【東京八日發國通】鈴木總裁入閣問題に關し文相は語る 鈴木總裁が入閣するには入閣する丈のはつきりした理由がなければならぬと思ふ然るに齋藤首相、高橋藏相は唯何んでもよいから入閣して現內閣を助ければよいではないかと言つてゐる樣だ之では鈴木總裁が入閣しても何も出來ぬことになる、鈴木總裁が入閣する以上現內閣をして實行せしめる爲に入閣させるのだと云ふ事がはつきりしなければならぬと思ふ故に入閣に先立ち實行させる政策から決めてかからねばならぬ

治法撤廢の準備に

警務司を外局として獨立か 警察機構を充實！

【東京八日發國通】滿洲國の治外法權撤廢期も二ヶ年後と內定し、滿洲國政府に於ては＝全力＝を擧げて司法、警察制度の改善に傾到すべく數次に亘る日滿治外法權撤廢準備委員會を開催し具体的方針の大綱を決定したが、殊に滿內治安維持に當る警察制度を完備し、全滿警察力の素質を向上し內容を充實し、その指揮、統制の完璧を期するため現在民政部の一部局となつてゐる警務司を昇格、獨立せしめて警察局を新設民政部の外局として警察機關を行政機關と對等の地位に置き全滿警察機關の權威ある指揮統制機關たらしめんとの意見擡頭、愈々近く具体化をみることとなつたが右警務司の獨立案は本年四月頃政府部內で問題となつたが時機尙早の故をもつて沙汰止みとなり今日に至つたものであるが愈々治法撤廢の＝確立＝により再燃愈々具体化の運びとなつたものである

シムラ會商英國回答中の 二疑點即答を要求 澤田代表等二十四日神戸發

【東京七日發國通】外務省ではシムラ會商に關する二日附英國政府の回答により會商が九月二十一日から開始の見込がついたので澤田、寺尾兩代表の出發を二十四日神戸發の白山丸と豫定してゐるが英國回答中左の二點につき不明の點がある故本日更に松平大使に訓電し英政府の確答を促す事となつた

一、英國の回答ではシムラ會商の最終決定權を依然本國が保留してゐるがシムラ會商の結果につき本國が一切改變せざる確約を要す

一、日印通商條約の有効期間は十月十日で切れるがそれまでに通商條約交涉成立は思ひもよらぬが條約滿期後無條約關係を避くるために暫定協定設定の要ありこの點につき英政府の即答を促す

察哈爾問題 漸く一段落か 馮玉祥張家口を離る

【天津八日發國通】支那紙に依れば馮玉祥は本日午前五時秘書、衞隊等と汽車十四輛に分乘、張家口發張北に向つた一方昨日沙城より宣化に移駐した宋哲元軍は今明日中に張家口に赴き察哈爾省の政務に當る筈で永らく揉み拔いた察哈爾問題も一段落を告げる模樣である

石軍保安隊に改編 九日玉田に移駐

【奉天七日發國通】目下秦皇島にある石友三軍の處置問題に關しては、當局に於て種々考究中であるが愈々これを保安隊に改編することとなり、石軍は來る九日秦皇島を出發玉田に移駐する豫定である

小林司令官 五日富錦着六日同江に向ふ

【ハルビン七日發國通】松花江下航中の小林駐滿海軍部司令官は五日夕刻富錦に到着、時恰も撫遠方向に巡航中、同地に寄港せる尹江防艦隊司令官と期せずして會合し、六日正午日滿兩海軍司令官を中心とする歡迎會が催された、而して小林司令官一行は六日午後同江に向つた

學徒研究團の使命は重大だ

日滿支の精神的結合が急務だ 永田靑嵐居士語る

滿洲經濟建設學徒研究團長永田秀次郎氏は七日午後二時軍司令部に西司令官代理、小磯參謀長を訪問、挨拶を述べて宿舍滿洲屋旅館に歸り浴衣掛けでくつろいだ所を訪問した 記者は單速 滿洲の印象は[illegible]いものですね と切り出すと 一旬どころか四日八日だ、釜山では腹痛でえらい目に逢つたよ、ひまし油を飲まされたんで今でもフラフラしてゐる 成程何時もの元氣に似合はず憂鬱な顔つきでそれでも記者の問にポツポツ語る [illegible]よく學生が東京を出發する時學生に

一、滿洲をありのままに觀察せよ

二、日本人の尺度で滿洲人を量つてはいかぬ君達は滿洲國靑年と接觸する時優越的態度を執つてはならぬ

三、滿洲の地から祖國の姿をぢつと振りかへつて見よ、そこに眞の日本を發見するだらう

と言つたことがある、滿洲から歸つた人の話を[illegible]たが事實談は間違つてゐないが結論は大多數誤つてゐると言ふのは日本人の考へで滿洲を判斷するからであつて、滿洲を正しく援助するには滿洲人の氣持にならねば駄目である、又滿洲丈け良くなればよいと言ふ考へも間違つてゐる、何となれば三千萬民衆は本を質せば大部分支那から移住した民族で水よりも濃い血が流れてゐる、故に結局に於て支那四億の民を良くするといふ大度量をもつてせねば永遠の親和は望めない[illegible]宋子文が外國から借款をする等の問題は支那の國際共同管理を意味し、日本の隣に外國を建設することになり、日本の斷じて默し得ないところとなる、この點支那有識者の覺醒を促し、日鮮、滿、支五億の民の精神的、經濟的協定を促進する上から言つて日滿靑年の提携は急務中の急務で、これが今回の滿洲視察團の主なる使命だ、武藤元帥の死は惜みても餘りある、私は東京で[illegible]な會合で毎月武藤さんに會つてゐたが十人足らずの會員の中には上海で逝去した白川大將や例の團琢磨、鄉誠之助兩君の如き血盟團狙ひの御ひいき筋もゐた妙な會だつたよ、故武藤さんとでも言ふのか緣があるとでも言ふのか武藤元帥の遺骸には下關をたつ時一分間程ではあつたが最後の御線香をあげる事が出來た私は十五日頃まで當地に滯在の豫定だから學生ばかりではなく大いに勉強して歸るつもりだ

菱刈軍司令官

十四日午前九時東京驛

【東京七日發國通】菱刈大將は十四日午前九時東京驛發赴任の途につくが途中桃山御陵に參拜し十七日神戸出帆のうすりい丸で大連に向ふこととなつた

高橋總務司長 歸京談

上京中の高橋實業部總務司長は八日午前八時着列車で歸任したが語る 內地に於ける滿蒙景氣は全滿產業の積極的開發の進捗に從ひ非常なものである、事務關係に於ても、商工、農林兩省ともに滿洲國開發計畫に理解をもつて援助を惜まず、商標法、權度法に關する法令打合せも圓滿に解決、また兩省から招聘する專門家の人選斡旋につとめてくれ今後滿洲產業の參謀本部となる可き新設計畫科長をはじめ商標局其他農鑛方面の專門家十數名の招聘も大体に於て決定して來た、實業部の制度改正も本月下旬迄には實現する筈で、新鑛務司長には滿人方面より人材を拔擢する方針で日本より招聘する少壯專門家の來任を待つて部內の空氣を刷新し積極的な活動をしたいと思つて居る、權度法權度局の新設は準備上の都合で少々遲れるが、商標法は本月末迄には公布を見同時に商標局官制も公布される豫定である

地方委員選擧の有權者數確定

委員の定員は十六名に增加 近く一般に名簿縱覽

來る十月一日施行すべき新京附屬地の地方委員選擧を控へ新京地方事務所ではこれが有權者名簿作成のため去る二日現在で有權者の實數を調査中のところ八日いよく確定した即ちその

＝總人＝員は三千五百五名（法人も加算して）前回の二千七百二十八名（同上）に較べて七百七十七名の增加であるが地方委員選擧規則によると地方委員の定員は有權者千五百名までが十二名、それより五百名を增す毎に一名を增すことになつてゐるそれがため現在の新京區地方委員定員十四名は二名增して十六名となる勘定である、なほ有權者名簿は來る十八日から五日間每日午前十時から午後四時まで、地方事務所內で

＝一般＝の縱覽に供することとなつた同名簿に異議ある時は地方事務所宛に申出でればよいわけである

北鐵讓渡交涉 實質的に討議

ルーブル對圓の換算率を中心

【東京八日發國通】愈々八日から蘇側カズロフスキー、滿洲國側大橋次長兩氏の間に私的交涉が開始されて讓渡價格其他の條件を繞る實質的討議が行はれる事となつた 而して右會談に就ては蘇側の提出價格二億金留、滿洲國側五千萬圓との間に甚大なる懸隔あるに鑑み、結局日露漁業協定若くは露國保險料受取協定の例に傚ひルーブル對圓の換算率を適當に討議するものと見られてゐる 即ちルーブル換算率前者の場合に見るに一ルーブルが三十二錢五厘、後者の場合は二十五仙となつてゐるのであるからこの換算率協定が成立しさへすれば蘇滿雙方の主張が漸次接近するものと期待される

滿鐵驛長異動

【大連七日發國通】滿鐵々道部では堀口立山、前田橋頭兩驛長の鐵路總局轉出及び齋藤安東驛長の鐵道事務所入に伴なつて七日附を以て左の如く驛長異動を發表した

命奉天鐵道事務所勤務　安東驛長　齋藤憲一
命安東驛長　遼陽驛長　關憲治
命遼陽驛長　周水子驛長　廣谷宗一
命周水子驛長　南關嶺驛長　田中稔
命南關嶺驛長　得利寺驛長　飯森隆一郎
命得利寺驛長　金州驛助役　竹澤富久次
命金州驛長　大連列車區車掌　吉村慶次
命鐵路總局勤務　橋頭驛長　前田任二郎
命鐵路總局勤務　立山驛長　堀口照
命橋頭驛長　奉天驛構內主任　林伊太郎
命立山驛長　安東驛構內主任　岩田又兵衞

英佛兩國政府抗議 ナチスの墺國攪亂宣傳に

【ベルリン六日發國通】ナチスの墺太利政府攪亂宣傳に對する英佛政府の共同抗議は獨逸に非常な衝動を與へ、事面倒なりとし外務當局よりは未だ正式意志表示はないが、今後墺攪亂煽動は絕對なさずとの回答を英佛に發せられる模樣であると

離滿に際し

松木中將感慨無量の想出

【チチハル七日發國通】松木中將は本日正午記者團との會見に於て左の如く離滿の感想を述べた

滿洲事件に對する國民の熱誠なる後援は日淸、日露兩役以上で之は全く新聞及通信社が國是に基き輿論を導いた結果であることを痛感する、熱誠なる國民に感謝の意を貴紙上を通じ傳達することをお願ひすると共に貴本社に對し、改めて謝意を表する旨を御傳へ願ひたい 部下は實に良く働いてくれたおかげで責任を果すことが出來た、思想問題に云々といふが、皇軍の將兵は、實に純粹其のもので之一に御稜威に依る處であるが、將兵に深く感謝して居る

離滿に際し殘念なことは父兄より託された子弟の全部を連れ戾れぬ事である、滿洲護國の神となつた勇士の注いだ清き血は滿洲の土に深く浸みこんで昨年の如き大雨でも最早洗ひ流されぬ程滿洲の土を培つた、勇士の血を以つて咲く滿洲の花は色濃きものがあることを告げて父兄を慰めるつもりだ

熱し易く冷め易いと言はれる我國民特に在滿邦人諸君は此下の此の勇士を無意にしないで勇士をして濃く咲く花を眺めつつ眠られるやう、又この尊き血を奮鬪一番國力の發展に利用せられ度い

滿洲人には誠意を以てやれば充分指導し得る決心がついた馬占山討伐の際江省軍へ補給供給蘇炳文當時の彈藥糧秣の供給を受けた江省軍は實に皇軍に傾いて感謝と敬服を持ち皇軍の指導に依り江省軍の現狀は滿洲國中第一と云ふて差支へない程で之は決して我田引水ではない江省の治安維持は皇軍の指導に依つて江省軍に兵匪討伐の力をつけ行々肩代りが出來るやうにすればよい、今もその方針は繼續される筈だ、在任中最も苦心したことは昨年九月末から十月の初めにかけチチハルが包圍され兵力不足の上に水害で兵力の運用に苦しんだ時だ愉快だつたのは蘇炳文討伐の際大興安嶺の隧道を破壞して占據し反軍を追ひまくり臨禁邦人を一人の犧牲者もなく救出した所謂ホロンバイル事件を解決したことだ

省政府等に 正式別離挨拶

【チチハル七日發國通】參謀本部に榮轉した松木〇團長は七日午前、〇團司令部に於て日滿各方面代表の正式暇乞ひの挨拶を受け、午後一時より領事館及び省政府を歷訪答禮した、同將軍は十五日來齊の後任畑〇團長に事務引繼をなし、十八日當地出發、新京に向ひ軍司令部に正式挨拶をなすと共に、執政に告別をなし大連經由日本に歸ることとなつた

その日く

□ 治法撤廢促進のため警務司獨立の聲、要はサーカス事件の如きを繰返さざるにある

□ 前學良の參謀黃顯聲、滿洲へ潛入反滿抗日持續を策す、さ飛んで火に入る……類

□ 秋立つ、高粱の繁み深きと同じ王道滿洲國の健全な步み、秋は期か

□ また短刀所持の追剝現はる、これで三回、脫獄未だ捕はれざるに

人事往來

▲山崎理事（滿鐵）八日午前八時來京
▲山西理事（滿鐵）同上
▲久納大佐（〇〇〇參謀長）七日午後七時五十分來京
▲小山中佐（新京憲兵隊長）七日午後九時歸京
▲井上少將（教育總監部）七日午後三時三十九分來京

團体

▲朝鮮咸鏡北道視察團二十三名八日午後十時奉天へ
▲和歌山縣教育團三十五名八日午前八時四十分ハルビンへ
▲京城商工經濟調查團五名八日同上
▲大正大學哲學科十名同上
▲廣島教育團三十九名八日午後三時二十五分來京同十時奉天へ

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	休
同 遠限	……
紐育銀塊	三五仙八分七
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲棉花 ●米棉

限月	値
現物	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]

▲上海標金

	値
本寄	[illegible]
歩値	[illegible]

▲大連金鈔票

	値
現物	[illegible]
近付値	[illegible]
寄	[illegible]
歩	[illegible]

各地市場

▲大阪三品

限月	値
當限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪棉花

限月	値
當限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪期米

限月	値
當限	[illegible]
中限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪株式

銘柄	値
大株新	[illegible]
大紡新	[illegible]
同新	[illegible]

▲同短期

銘柄	値
鐘新	[illegible]
大新	[illegible]
東新	[illegible]

新京市況

特產現物	出來高
大豆 十一月限	[illegible]
高粱	[illegible]

鈔票	錢鈔
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

又も辻强盜現れ 短刀で婦人を脅迫

昨夜八島通に於て强奪逃走 犯人は又滿人の男

王道樂土の新京の街に深夜短刀を所持した强盜が各所に神出鬼沒婦人を襲ひ金品を强奪した事件が引續き發生し婦人は勿論一般市民を戰慄せしめ

=當局= は犯人逮捕に不眠不休の大活動を續けてゐる折柄、八日午後十一時十分ごろ城內西五馬路飲食店たこ宗雇女佐藤アイ子(二五)さんが東三條通小川疊商こと小川此松氏と馬車で附屬地から歸宅、八島通寶山洋行會社前に差懸つた際突如短刀を所持した三十歲前後の滿人强盜が現はれ短刀を突付けた小川氏は驚いて馬車から飛降り逃走した後、佐藤アイ子さんから金指輪二個時計一個を强奪逃走した、急報に接し新京署では署員の非常召集を行ひ犯人

=搜査= に努めたが逮捕するに至らなかつた、なほ犯人は去月二十三日中央通と室町通の交叉點で料亭一力抱へ藝妓京太郎同丸一を襲ひ續いて二十四日午後十一時二十分ごろ室町通と東二條通交叉點で吉野町一丁目遊藝師名島シナ子(二三)さんを襲ひ續いて、本月一日午後十一時十五分露月町二丁目で羽衣町二丁目籐原玉代さんを襲つたのと同一犯人とにらんでゐる

は、全く小生不德の致す處です、滿洲國軍は軍の規律も嚴肅にして日本軍から賞狀を頂く程で平常から取締は嚴重にして居ましたが今回は圖らずも斯の如き不祥事件を發生し何とも申譯がありません、被害者の身柄に就いては鄭重に取扱ひ度いと申

深夜婦人の出步きを愼め

倉田司法主任の談

右事件に就き新京署倉田司法主任は語る

最近連續的に辻强盜が現はれ短刀を突付け婦人のみを襲つて金品を强奪してゐるがこれが犯人につき當署としては署員を督勵し不眠不休の大活動を續けてゐるが未だ逮捕することは出來ない最近暑い關係ではあるが婦人が深夜出步いてゐるものがあるがこの際出步くことを愼んでもらひたい、婦人の深夜散步は總ての犯罪を招くもとである

警士射殺犯人 潛伏中捕はる

新京署谷口刑事の殊勳

去月十二日午後九時ごろ大經路署警士于書勝を射殺した犯人が新京に潛伏してゐるを探知した新京署谷口刑事は七日午後六時ごろ密偵と共に城外一合屯の隱れ家を襲ひ王老四こと段寶福(三六)を逮捕しその足で共犯段殿祥(二三)が東四道街立法院前の某家に潛伏してゐるを發見逮捕し拳銃を押取した、目下取調中であるが餘罪多數に上るものと見られてゐる

サーカス殺害事件 治法撤廢に

影響せんことを憂慮さる

(奉天七日發國通)今回勃發した富田サーカス團員殺傷事件に就いては二通りの見解が下されて居る

一は滿人將校の入場料問題に端を發する偶作的行爲と觀られる點、二は平常有する反日感が勃發した計畫的行爲と觀られる點である

第一の場合は事件は簡單に終る譯であるが後者の場合には相當複雜化して來るのでなほ愼重取調べを續行してゐる、而して本事件は第一、第二の場合の如何を問はず日滿間の友交的態度を惡化し延いては將來必然的に撤廢されんとしてゐる治外法權問題に關連し傳へられる二ケ年後の撤廢は尙早計と觀られてゐる斯くの如き事件が再三發生すれば如何に裁判官に日本人官吏を採用し、司法制度を充實しても裁判所に移牒される迄の邦人の課せらるゝ屈辱は堪へ難きものと觀られて居るが、先づ武器火藥取締令を嚴重にし、民間私有の武器を徹底的に沒收する必要がある、本回の不祥事件は單なる殺傷事件のみならず、滿洲國建設途上の一大汚點として對外的に大影響を及ぼす可く其の成行は相當重大視されて居る

于芷山司令官 遺憾の意を表す

(奉天七日發國通)當地サーカス團襲擊殺傷事件に就き目下奉天警備司令部內軍法處に於て憲兵隊監督の下に嚴重取調中にして犯人も大體目星がつき滿人將校二名の所爲たること殆んど確定的となつた右に關し六日午後三時于芷山警備司令官は總領事館を訪問遺憾の意を表したが、其態度嚴重にして賞讚されて居る

今回の不祥事を發生したる

込み總領事館側に於ても從來の形式的抗議を排し又交…的態度で警告する事となつた

犯罪搜査にラジオを利用

警視廳に發信所を 交番、消防署內に受信機を

(東京發國通)內務省では犯罪搜査にラジオを利用することになり、遞信省に許可方を申請中の處、この程正式許可があつたので明日より警視廳で實施することになり、警視廳に發信所を置き各署の交番、消防署、警察自動車に受信機を置き犯罪其他に使用することになつた

岡山のギャング警官 檢事死刑を求刑

(岡山七日發國通)ギャング警官小川龍男の第二回公判は昨日午前十時五分開廷されたが檢事は情狀酌量の餘地なしとて死刑を求刑した

李春潤匪等

我軍の爲支離滅裂 軍艦朝顏警備に就く

(奉天七日發國通)北支にあり抗日義勇軍の首魁として=暴威=を振ひつゝあつた李春潤は再び東邊道に潛入し綏陸李子榮任團長及び劉景文匪の一派と合流し寬甸方面より三角地帶に現はれ更に郝春一匪を加へあなどり難き勢力を挽回して來たので日滿兩軍の攻擊するところとなり三十、三十一の兩日に亘り大材、伊藤兩〇隊の猛擊に遭ひ、東北方に逃走したが、本部を老虎洞に集結し再び交戰したが日本軍の急迫に五家堡子方面に退却、飛行機の空襲に大李子堡方面に逃走したが六日以來高石伊藤、大材及び滿洲國軍に包圍され更に海城より出動せる板津支隊の重砲〇門の七日朝來の猛擊により今や全く四離滅裂となつた、尙匪李春潤部隊の海路增援軍を

=遮斷= すべく驅逐艦朝顏は六日朝出動海邊警備に當つて居る

する筈である

工夫感電即死

曙町四丁目十九番地滿電工夫白福深(三六)氏が八日午前八時四十分ごろ東五條通南幹十二號電柱に登つて電線架設工事中電線が後頭部に觸れ感電即死した

海邊警察隊の匪賊討伐

陸上部隊と協力して

七日午前四時半頃中立地帶青堆子附近に所屬不明の匪賊數百名來襲青堆子警察隊と交戰中との報に接した日本軍、安東警察隊は直ちに討伐隊を派し討伐に努めて居るが、匪賊等が海面より逃走するを防止するため警務司よりの電命に接せる海邊警察隊は滿洲國海邊の護り精銳海鵬、海鳳以下を直ちに出動せしめ全力を擧げて陸上部隊と協力剿匪に當るべく現地に急行した、同隊はこれと同時に海港ならざる海面よりする密輸防止のため沿岸一帶の海匪を徹底的に掃蕩

大東京の人口激增

前年度に比し約八萬增加

(東京七日發國通)大東京實現後一年、警視廳文書科では、その世帶人口の變遷を調査中であつたが六月末現在調査完了した、人口は五百八十三萬七千三百十九人世帶三百四萬六千六百五十四、前年度に比し、世帶は二萬八百十七、人口七萬七千百九十五人の激增であつた

日本軍將兵に

感謝慰問のため金百圓を寄贈 西豐縣の滿人連氏が

(奉天七日發國通)奉天省西豐縣掏鹿北泰街一號滿人譚蘊生氏(四三)は滿洲事變以來日本軍將兵の涙ぐましき活動により漸く地方民も安心して生計を營み得るに至つたので日本軍に對し深く感謝の意を表してゐたが本月三日當地憲兵隊に自身出頭し金百圓を日本軍將兵慰問金として差出し これが適宜處置方を隊員に依賴したので隊員も非常に感激し「本人の意に副ふやう有効に處分したい」と語つてゐた

雄圖空しく 朴敬元孃墜死す

靜岡縣多賀村附近で

(靜岡八日發國通)七日午後十時三十一分羽田飛行場を發し日滿親善飛行の途についた朴敬元孃は箱根附近の惡氣流と闘ひながら飛行を繼續、其後消息を絶たれてゐたが搜査の結果、靜岡縣田方郡多賀村附近に墜落慘死したことが判明した

朴孃箱根通過後

消息絶へて氣遣はる

(東京七日發國通)滿洲國訪問の朴敬元機は箱根通過後、消息が絶えた、航續能力は六時間故何れかへ不時着かと搜査中である

佛イルズ孃 十日パリ出發

再度訪日の途に

(東京七日發國通)本年櫻の候に日本を訪れた佛蘭西女流飛行家イルズ孃は、十日巴里發シベリア經由再び日本訪問飛行の途に就く旨入國許可を申請して來た

處女空中放送に初めて成功す

成功の兩氏謙遜して語る

(東京七日發國通)處女空中放送に成功したJ・O・A・Kの中山常務理事、松內アナウンサーの兩氏は交々左の如く語る

非常に眼界が廣くて放送するのに都合が良かつた、しかし自分達は未だ飛行機に對する智識が少なかつた爲つまみ所が少かつたかも知れぬ、今後はますく勉强して放送する積りである

今後演習ばかりでなく、實際に防空戰をせねばならぬ樣な時の非常な良い體驗となつた、近代科學の進むに從つてスポーツや、室內放送に止らず、富士山頂や、かふいつた空中放送等で增々近代科學を利用して放送する樣になるであらう放送局でも輕快に飛び出せる樣な飛行機を一台常置しておいて空中放送をしなければならぬ時代がすぐやつて來る樣に思ふ

故武藤元帥の葬儀に

在京日本各機關 哀悼を捧ぐ

故武藤元帥の葬儀が東京で行はれる七日新京では關東司令部、關東憲兵隊司令部、大使館其他各機關及軍隊は弔旗を揭げて遙かに東方を拜し、故人の英靈に默禱を捧げた

五、一五事件 海軍公判

三上、黒岩兩氏の訊問に入る

(東京七日發國通)海軍々法會議第九日目は三上中尉の訊問を打切つた後、犬養首相に致命の第一彈を見舞つた黒岩勇豫備少尉の事實調べに入る見るからに精悍な表情をした黒岩少尉は朗々たる聲で「昭和二年南京事件勃發するや私は當時八雲に乘組んでゐて急行を命ぜられたのでであります、その時先づ直接上に於て自殺を企てたと云ふ噂を聞いて義憤を感じた然るに時の外相幣原喜重郎氏は一流の軟弱外交で之に處した爲私は云ふに云はれぬ無念さを感じた」と眞先に幣原外交に鐵槌を加へ次で「濟南事變出兵に際して民政黨內閣が執つた態度と幣原氏のアグレマン問題を論じたいと思ふが少し時間が掛ります」と法務官の顏を見る、判士長は「被告が此の事件に參加する決心を決めたのは何日か」と尋ね黒岩少尉は「外交問題に憤慨し滿洲事變が起つて益々國家の前途を憂慮する樣になつた矢先き三上に會つたので決心を定めました」と答へ、午後も黒岩の訊問を續行した

(橫須賀七日發國通)海軍公判は七日午後一時半再開、黒岩少尉はロンドン條約に言及し、日本の決意と若槻、財部兩全權の弱腰と政府の無定見を攻擊し、三上中尉も同樣一時間も痛論し、次いで昭和六年一月十日佐世保料亭で井上日召、藤井少佐、三上中尉との會見顛末を述べ、三上中尉より一君萬民道義立國の精神に則り非合法手段を執らんと語られその時は、その儘別れ同七年一月十一日東艦隆奥で非合法手段の決行を誓つた旨陳述し四時五分閉廷、次回は八日午前九時開廷の筈

明朝新聞協會員來京

出迎へを希望

九日午前六時新京驛着臨時列車で日本新聞記者協會員來京、歡迎委員多數出迎へに出るが一般市民も出迎へられたいと

ホテル納涼園 九日夜休業

新京ヤマトホテル納涼園は九日夜日本新聞協會主催日滿官民招待宴があるので臨時休業すると

明大柔道部來京

明治大學柔道部十七名は十日朝新京發ハルピンへ十一日午後歸京夜十時臨晌に赴きそれぐ見學の豫定である

花袋の嘆 之でワンラ

話の種は盡きると足はしびれると、こんなことならあがり込むんぢやなかつたと後悔もあとの祭りです、その方に氣をとられてゐるところへ、孃さんテニスをおやりですかときかれ、うつかりエヽ少しばかりとこたへてしまつたものです、すると

×

そりやアうれしい一つコーチして頂きませう僕アまだほんの駈出しでと云ひながら立ちあがつてラケットとかいふあの網の杓子をかゝへこんで、コートはすぐ近くですと氣の早いこと、先樣は朗らかに愉快さうですが、あたしやア愛嬌になつちやいました、そんなことはおかまひなしで

×

ほんとうに僕アからつぺたなんです笑つちやいけませんよサアく早くとかどんく靴を直して下さるんでせう、あらもつたいないごつ致しませうてな譯で、假令孃履き馴れない踵の高い靴でヨチく、泣きつ面をしてラケットをかゝへた圖は珍妙なものだつたでせう、で此話の始末は

×

程經てたづねた本人が歸つて來るのとコートへ居る羊の歩みをつゞけるのとでつくはしやア〇〇ぢやないかなんて妙な格恰してゐるんだと聲をかけられ化の皮が剝け、→杯食つた先生は本氣で怒つちやつて如何に詫びてもきかずぶんなぐるといふのをマアくでおさまつた此譚の本人俄かに新京を捨てゝ北の方に鞍替へしたから名を省く

慶安異聞 艶魔地獄（えんまぢごく）

（舞臺上演 映畫化）　玉水三郎　(畫)長谷川小信

（二）

錢藏破り（二）

「アッハヽヽヽ、やつぱり太吉だ。何だつてこんな所にゐるんだよ……ヤツ、こりや知りやせんでした。大瀧の旦那ぢやありやせんか。顏寄せの藍で判らなかつた……失禮しやした……エッヘヽヽ」

閑心大瀧道十郎と、手先燕の太吉との中へ、鼻持臭い息を吹いて入つて來たのは、町奉行手付き衆に使はれる、下ッ引の林藏であつた。

太吉は先づ目で叱つて、口でも叱コキ下すやうに我鳴りつけた。

「ヤイ、朝つぱらから何の事だ。旦那と密談の前も辨へねえで、入り込んで來やがつて……失禮といふ禮を知らねえか馬鹿野郎。まごまごすると、お役を召上げて了ふぞ。今日までも鯨飲酒で失策つたと思つてろ」

頭ごなしに極めつけるのを、道十郎は制して、

「太吉怒るな。林藏は酒さへ飲まねば、隨分役に立つ人間だ。假令ことだ叱らぬが宜い……コレ林藏、最一、數へ日の節季だと申すに何で朝からたべ醉つて參つた」

「ヘイ、やつぱり旦那は解つてゐなさらア、オイ太吉兄イ、そんな怖い顏をしなくつてもいゝや。今朝だつて醉つてるのは斷らいふ譯だ。ねえ大瀧の旦那も聞いて下せえ。此太吉兄イが何としても擧げて吳れなくつちやア、他の顏が立たねえといふからわしア三日三晩といふもの、江戶橫に張り込んで鐵顏ゆうべの九つ過ぎに、戶外から歸つた所を、御用と一本打込んだんだ。何をツてえと手向ひしやがるから、睨透かしでスッポリ出して、ヤッと召捕つたんだ。直ぐ八丁堀の詰所へ擧げて、忽ち引つぱたいて白狀させ、浦上の旦那から御褒美のお言葉を頂いて、三日三晩の手當だと仰しやつて當座一兩遣はす……それで今朝夜明しの由三で一杯やつて來たんでさア。しかも浦上の旦那には燕の太吉が指しでわしが手を付けやしたつて花を持たせて置いたんだ。それに馬鹿野郎なんて言はれちやア、間尺に合はねえや」

太吉は思はず顏色を直して、ニコ〳〵顏に變つた。

「さうかい。そんなら初めからさうと言つて吳れりやア宜いに……」

「旦那、林藏が御用にしたのは、深川蛤町の女房殺しが、足が付いてるのに擧がらねえので、騷つてゐるのをゆうべ林藏が擧げやしたので、何らか旦那褒めてやつて下せえ」

道十郎は大きく頷き、

「フム〳〵林藏御苦勞だつたの、眞實は後として兎も角、身共も朝食事前に出て、腹も空いて居る。向ふの辨辰まで付合つて吳れ」

嬉しさうな顏の林藏、太吉もいける口。一も二もなく道十郎の後についた。

辨辰として「麥とろ」と付け加へた龍行燈を掲げた家の前へ來た時、美しい娘が二人、姉妹らしく着飾つて通り過ぎた。

道十郎は目敏く見て、

「何れの娘か、何方も美しいものであるの、町家娘ではないの」

林藏は醉眼どんより、ぢつと見てゐたが、

「旦那、ありや劍術使ひの娘でさア。橫山町三丁目のソレ伊勢治といふ袋物問屋の橫町の……」

太吉も思ひ出したやうに、

「ア、そんなら崎山隼人の娘か、ぢやア姉の方が寺子屋の師匠ぢやねえか」

「さうだよ、劍術も流行るが、寺子屋も弟子入りが多くつて何方も大繁昌だつたが……姉は駄目だね」

道十郎は聞き咎めて、

「何が駄目と申すか」

「旦那の前だが、別嬪は何をしても長持ちはありやせんや……お嫁に行きやしたよ、もう子供も生んださうで……」

「何處へ……お嫁に」

八月九日 水曜　舊六月十八日 丁未 大安 閉 胃宿

●一白の人 全て事に何かやら外れ易く落膽する凶惡日 辰と巳と丙が吉

●二黑の人 漸次に進展はすれども急功を欲すれば失敗 丁と壬と子が吉

●三碧の人 お先眞暗の日柄にて起業開店等見合すべし 乙と丙と庚が吉

●四綠の人 爭論訴訟を起し易き日相談事は調ひがたし 乙と庚と亥が吉

●五黃の人 畏を忘れず早榮張らず着實なれば過失なし 乙と壬と丑 吉

●六白の人 勇氣を振ひ起して熱心なるべし證券調ふ凶 丁と癸と丑が吉

●七赤の人 大幸運の日諸事躊躇なく進むべし名利擧る 癸と丑と寅が吉

●八白の人 彼是と二た道かけての計畫は一も成り難し 甲と丁と丑が吉

●九紫の人 發展力の加はる日朝待以上の成功を收めん 乙と申と亥が吉

新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社

無任所大臣問題に閣僚の意見大體一致
高橋藏相の意見が中心となり鈴木總裁引入れに

（東京八日發國通）非常時政局當面の問題として論議されてゐる無任所大臣問題に關して、先日の定例閣議當日久し振りに上京した同問題の最も熱心なる主唱者高橋藏相は齋藤首相と隔意なき意見の交換を行ひ首相、藏相の意見は大体一致を見たが更に五日葉山の別莊に藏相を訪ねた三土鐵相は、無任所大臣問題に就き藏相の意圖する眞意を聽き歸京したが、三土鐵相は八日の閣議前後首相と會ひ右藏相との會談の模樣を詳細報告する筈であるが鐵相自身としても鈴木政友會總裁の無任所大臣入閣には大体贊成の意向であり同問題を更に進展せしめる意味に於いて近く鳩山文相とも會談することゝならう

シムラ會商は英の遷延策で絶望の形

（東京八日發國通）シムラ會商に關して外務省では日印間に『作成』せる通商條約を英本國は變改せぬこと、新條約成立迄暫定協定を締結することをシムラ交渉の必須條件として英國政府に承諾確認を求めるが英國は二日附回答でも確答を避けて居り速かなる回答は期待出來ず八月二十四日澤田寺尾兩氏の出發も延期の外無いと觀られるに至り十月十日以前に於て有效な交渉は絶望となつた、澤田公使も右二項が保障されなければシムラ交渉は砂上の樓閣だと自信無きを洩らして居り、外務省が廢棄通告後四ケ月も英政府の巧妙な外交術に操られて居るのはシムラ交渉を『不利』ならしめるものだと關係者は憂慮して居る

鏡泊學園 生徒昨朝來京

鏡泊學園生徒二百名は九日午前六時四十分來京、公學校で二泊、市內各所を見學して十二日敦化へ向け出發の豫定である

我國上半期の對外貿易好調
英、米、獨激減の中にひとり日本のみ輸出入增額

（東京八日發國通）商工省調査によれば本年上半期の日、英、米、獨四ケ國貿易概勢に就いて見ると日本を除く他の三國は孰れも輸出、輸入共に激減を來し貿易不振を統計によつて明示してゐる、此間日本のみが輸出入ともに著しき增額を示し差引入超に於ても前年に比較して改善の跡顯著なのは一に日本が特殊的に製産原價の低廉なことと爲替安との好條件に惠まれたものであるが同時に日本對諸外國の客觀的情勢から見ると經濟會議の破綻と共に將來益々困難なることを思はしめるものがある、各國の概勢左の如し

△日本（單位千圓）	輸出	八二九、八七三
	輸入	一、〇二六、三四〇
	差引入超	一八六、四六七
△英國（單位千磅）	輸出	二〇〇、五八七
	輸入	三三三、三五九
	差引入超	一三二、七七二
△米國（單位千弗）	輸出	六六九、九〇〇
	輸入	五九九、〇〇〇
	差引出超	七一、九〇〇
△獨逸（單位千マルク）	輸出	二、一三三、八〇〇
	輸入	一、八四二、一〇〇
	差引出超	二九〇、七〇〇

日滿誹謗者は入國をお斷り
南京政府の佛人顧問エ氏入滿を拒絶さる

（東京八日發國通）現南京政府顧問として從來種々排日策動に狂奔してゐた佛人エスカラは今回滿洲國視察の名目にて入國許可を願出たに對し滿洲國は斷然これを禁止するに決したと、右は曩に米國より渡滿せる觀光團長アプトン、クローズが同樣の理由で我關東廳より滿鐵附屬地帶通過禁止を命じたると同樣の性質のもので今後我國及び滿洲國は排日排滿主義を奉ずる外人に對しては强硬なる方針を以て臨むことに決してゐる

ツルボは沸る
改正關税は果して滿足なりや
當業者の意見を聽く（十一）

× × ×

疊表及び花蓆

最近疊表の滿洲進出は眞に劃期的のものがあり、人口の增加と相俟つて益々『躍進』に向ひつゝあり、即ち昭和六年度新京疊表總需要高三萬枚、昭和七年は二倍の六萬枚、更に本年度はその倍の十二萬枚は降らざるものと見られ、昭和六年度の四倍は確實であり、而して從來の關税は疊表一枚價格金票で七十錢より一圓三十錢のものに對し十六錢、即ち國幣で約三十一錢の高税がかけられてゐた爲、內地原價の三割五分乃至五割高の疊表の消費を余儀なくされ、一般需要者は非常な不利益を蒙つてゐた、元來疊表の如き日本人の『生活』の必需品に斯の如き高税を課するは張學良の日本人壓迫に基因するもので、これが低下は日滿親善の見地より推し焦眉の急務とされてゐたものである、この改正は日滿互助提携の本旨より見てむしろ遅きに過ぎた憾がないでもないが、今回の輸入税率改正による從價税一割は先づ至當とされ、各方面とも大体滿足の意を表してゐる、而して後者即ち花蓆は從來疊表に比し比較的低額の從價税二割を課せられてゐたもので『今次』の改正により半額の一割となつた、花蓆は早くより滿洲人間にも使用され、日本人に使用される數量は疊表よりもずつと少いが、全滿輸入額は大体同額となつてゐる、而してこの改正に對し當業者としては何等異議をさしはさむ點はなく、双手を擧げて賛成の意を述べてゐる、だが今次の改正では非常に拔打的であつた爲不測の損失を蒙つたものは頗る多く『非難』の聲を放つてゐるが右につき某當業者は語る

あんまり拔打的であつたので私方では約五千圓の損失を蒙つてしまひました、實際疊表の樣な薄利の商品で五千圓を取戻すには並大抵ではありません、改正税率に對しては滿足です

長春協約滿烏協定
滿鐵總裁破棄通告をなす

（大連八日發國通）北鐵南部線の政策的高率運賃に惱まされた滿鐵は一九二二年運輸會議を開き運賃引下げを『求め』それによる損害の一部を滿鐵が負擔する拂戻し制度を設け年額約二百五十萬圓を負擔して今日に至つたがその後滿洲に於ける運輸狀態一轉し且同條約には滿鐵線の運賃政策を制肘する條文が含まれて居り滿鐵は再三之が改訂を提議したが北鐵側に誠意なく言を左右にして之に應ぜぬので茲に同條約の一方的破棄を決行することとなり同時に一九二九年締結した滿蘇、烏兩協定をも烏鐵側に同協定實行の誠意なく滿鐵に對する拂戻し金未拂ひ七十一萬三千米弗に達したので同時に破棄通告をすることとなり長春協約破棄は來る九月三十一日限り、滿烏協定は昨年四月十六日に遡り破棄する旨七日付書面を以て八日午前九時ハルビン事務所長の手を經て同兩鐵路代表に手交せしめたが、この歴史的兩協約破棄通告によつて滿鐵の受くる利益は年額二百五十萬圓の拂戻しの負擔が不要となるばかりでなく『北滿』に於て積極的運輸政策を執り得ることとなつたわけである、兩鐵路に對する破棄通告文左の如し

一九二二年六月長春に於ける第七回南滿東支兩鐵路連絡運輸會議々題第三問題第 項に基きハルビン、ターミナルを含む北滿鐵道本線連絡各驛と大連、營口及び安東着驛協定貨物に對し幹線鐵道より貴鐵道に對し拂ふ一米噸につき金三圓五十五錢の拂戻し制度は一九三三年十月一日以降之を廢棄すべき事に關し玆に豫告するの光榮を有す

一九三三年七月廿七日
滿鐵總裁 林 博太郞
北鐵辦理事長李紹庚殿

弊社は一九二九年北滿生產貨物の南滿、北鐵兩鐵道輸送量配分に關する貴我兩鐵道間協約十二條により一九三一年七月一日附書翰を以て弊社ハルビン事務所長が貴管理局駐哈全權エム・エフ・ビール殿に渡したる聲明に基き弊社にて受取るべき拂戻し金七十一萬三千米弗は何時にても請求し得る權利を留保し一九三二年四月に遡り同十六日限り同條約を破棄するの光榮を有す

一九三二年七月廿七日
滿鐵總裁 伯爵 林 博太郞
北鐵管理局長 イー・ゲーソロニーツィン殿

滿鐵對烏、北兩協定 破棄通告さる

（大連八日發國通）一九二三年長春に於て協定成立した滿鐵、東支鐵道間の長春協約は十月一日以降廢棄する旨七月二十七日附書類を以てハルビン事務所長の手を經て北鐵督辦李紹庚に八日午前九時手交した、同時に一九二九年成立した滿鐵とウスリー鐵道間の數量協定も一九三二年四月十六日に遡り廢棄する旨ハルビン事務所長の手を經てウスリー鐵道管理局長に手交した

北鐵非公式會談へ
圓對ルーブル換算に外務省の手落

（東京八日發國通）北鐵交渉第六次會商は價格算定問題の解決出來ず『散會』したが、八日から大橋カズロフスキー兩氏の非公式會談が開始された價格算定の基礎となるべきルーブル換算は斡旋者たる外務省がソヴエート側の提示せる金ルーブル一圓四錢が破格的比率なるを無視し、而のみならず漁業協定で一ルーブル卅二錢五厘の協定現存し一九三二年アメリカ保險會社とロシアに一ルーブル廿五錢の協定が出來た事實を忘れ、ロシアの提示を鵜呑みにしたのは斡旋者たる責任を盡さぬものだとの非難も强い、卅二錢五厘替ならソヴエートの『提案』の二億五千萬ルーブルは八千百廿五萬圓、廿五錢なら六千二百五十萬圓になるものである

滿鐵々道部 人事異動

（大連八日發國通）滿鐵は八日附左の人事を發表した

奉天鐵道事務所長 古川達四郞　鐵道部勤務を命ず
鐵道部參事 石原重高　鐵道部庶務課長を命ず
鐵道部庶務課長 白井喜一　奉天鐵道事務所長を命ず

郵貯總額 二十七億九千餘萬圓

（東京八日發國通）遞信省發表の七月末現在の郵便貯金總額は二十七億九千二百五十四萬七千六百三圓で、前月に比し三千六百二十九萬三千二十九圓の增加を示した郵便貯金は昨年八月利子引下げ以來減退の一路を辿つてゐたが、本年六月に至り

一、本來銀行に歸還すべきものが大体流失したこと
一、インフレに依る一般の狀況恢復繭高に依る農村の活況

に依つて十一ヶ月振りに增加に轉じ更に七月に入ると共に銀行預金利下げが實施されたので之を動機として郵便貯金增加の傾向が愈々本格的となつた譯だ

齋藤大佐等 十七日新京出發

滿洲事件の帷幄に在つて活躍輝かしき功績を殘して內地へ榮轉する齋藤大佐、篠原大佐並びに藤本中佐の三氏は愈々來る十七日午前九時發「鳩」號で故國へ凱旋することゝ決定した

關東軍長城 復歸完了
八日陸軍省發表

（東京八日發國通）陸軍省は關東軍の長城線復歸完了を左の如く公式に發表した

長城以南に進出せる關東軍は逐次その兵力を長城線に歸還せしめつゝありしが七日其の復歸を完了せり

日本新聞協會 けふ大會第二日
七十二社百二十六名の參加

日本新聞協會第二十一回大會第二日は新京で開催されるにつき大連に於て『會合』したる加盟社七十二社人員百二十六名はいよいよ今朝六時發の臨時列車で奉天から來着する、軍部および滿洲國政府、新京日本記者協會等はそれぞれ歡迎委員を設け接伴準備を整へあり、官民有志と共に華々しく驛頭へ出迎へる、尚一行はヤマトホテル、瀨尾西村旅館、扶桑旅館、大丸新館、吉田屋旅館、旭ホテル、長春旅館、常盤旅館等に分宿午後二時新京高等女學校講堂で開かれる大會第二日までは各自由行動で、大會終了後午後七時からヤマトホテルの納涼園で日本新聞協會主催の晩餐會が催されこれには奉天以北『吉林』哈爾濱等の日滿官民主なる人々三百余名を招待されて第一日は終る

南支島嶼の先取問題
佛國、日本の態度を極めて重視

（パリ七日發國通）フランスの先占領有宣言で俄然問題となつた南支那海の諸島に就てはフランスとしては同島嶼內の珊瑚礁中にある沼が水上飛行機並に潜水艦の安全避難場として相當軍事的價値を有するので、其の領有を重視して居り、日本からの反對氣勢の報道を頗る注視し、日本政府が目下草案作成中であると言はれる對佛通牒の到着を待つて居る、然しフランス政府は表面あくまで平靜を裝ひ日本からの通牒も單に讓歩を求める程度のもので恐らく抗議ではあるまいと言つて居る尚フランス側では「既に英國政府はフランスが少數支那人漁夫以外居住者もない同島嶼を有する事に何等の反對をも爲さざる旨闡明した」と稱して居る

樺甸縣資源調査團 昨朝解團式擧行

樺甸縣資源調査の目的を果して七日新京に無事歸還した產業調査團一行は八日午前九時から新京神社に於て解團式を擧行嚴肅な神主の祝詞に全員謹しみ默禱を捧げ、終つて立花團長の挨拶あり、續いて岡少將の警備隊員に對する訓示、沼田關東軍參謀杉本前顧問の挨拶あつて九時半終了した尚ほ一同は午後二時より本部富士屋旅館に集合の上萬般の打合せをなした上解散した

河上博士に 懲役五年の判決言渡さる

（東京八日發國通）獄中獨語に名を籍りて共產主義から轉身を聲明した河上肇博士に係る治安維持法違犯事件の判決は各方面から注目されて居たが八日裁判長から懲役五年の判決を言渡された

落札工事

八月七日
▲新京モルタル管製作第四期工事 落三千三百二十七圓四十錢 市瀨工務所

天氣と氣温

けふの天氣南西の風晴、八日の氣温最高三十一度、最低十五度六

入札工事

八月八日
▲新京千鳥町一、二丁目碎石車道修繕工事
▲新京八島通り並に朝日通三角側溝其他築造工事

拜啓 陳者愚息事哈爾賓ニ於テ不慮ノ災厄ニ遭遇致シ候ニ就テハ知友各位ノ絶大ナル御同情ヲ辱フシ殊ニ度々ノ御慰問又ハ之ガ救出ニ關スル諸種ノ御聲援ヲ賜リタル段深謝ニ不堪玆ニ厚ク御禮申上候

然ル處哈爾賓警察廳金廳長ノ電報ニ依レバ二十八日同廳刑事科ノ努力ニ依リ幸愚息救出セラレ並ニ土匪二名ヲモ逮捕セラレタル由ニ有之眞ニ欣幸ニ存居候 何卒各位ニ於カレテモ御放念被下度願上候

今回愚息ノ災厄ニ就テハ全ク土匪ノ人質トシテ拉去サレタルモノニシテ何等他ニ關係アルモノニ御座無ク此段紙面ヲ籍リテ御諒知奉乞上候

右御報告ト御禮申上度如此御座候 敬具

大同二年七月三十日

孫 其 昌

日滿官民に齊しく惜まれる朴孃の死

大歡迎の準備も今は水泡に　關係當局の落膽

夕刊所報、雄々しくも日滿親善飛行の壯途につき雄圖空しく墜落、殉死した朝鮮出身女流飛行家朴敬元孃の悲報は朝鮮同胞には勿論日滿人一般に對しても多大の衝動を與へその死を惜むこと切なるものあるが、この度びの飛行

『計畫』が發表されるや日滿親善上最も意義深きものとして朝野をあげてその壯途を祝福し、當日は陸軍、內務、拓務、遞信各大臣及び東京市長のメッセージを携へ帝都官民熱狂的歡送裡に羽田飛行場を出發したのであつたが、折惡しく天候惡しく密雲とざして雨さへ降つてゐたのも構はず腕に自信を持つ孃は敢然起つてこれが難關を突破すべく多大の苦心を拂ひながら箱根の南方「與の嶽」（高さ八百米）の八合目にさしかゝつた時途に今回の

『椿事』に遭遇し、行方不明となつてゐたところ、捜査の結果翌八日に至り發見されたものので、今回の飛行に際しては日本では遞信省、飛行協會その他各官廳を始め朝鮮總督府の多大の支持を受け、また當地でも孃の飛來を歡迎し關東軍滿洲國、協和會、滿鐵、市政公署、居留民會ら一致して孃か女流飛行家であることまた朝鮮出身であることから極力後援して盛大な歡迎方法を

『準備』中であつたもので、今はその大々的歡迎も全く空に歸し關係者はいづれもこの意外な悲報を聞いて愕然たるものがあり、啞然たる有樣である

墜落慘死せる朴孃

『結婚をするよりも飛行機と心中』

彼女が洩らした言葉を追想　悲報に驚く島田中佐

今回の日滿聯合大歡迎會に主人役として孃の壯途實現を心から歡迎し、準備に奔走してゐた滿東軍島田中佐を訪へば悲報に驚きながら語る

實に惜しいことを致しました、女流飛行家でもあり、また朝鮮出身でもあり民族協和の意味からもこの

『壯途』を大々的に歡迎すべくプログラムを整へつゝある際、この悲報に接したわけで自分は關係の當面者として實に萬感こもぐいふところを知りません、これが實現されれば日滿親善の上にも多大の效果を齎らしたこと疑ひもなくくれぐれも殘念で女流飛行家としてこうした殉死を遂げたことは恐く始めてのことである、孃は大正十四年飛行隊を出て爾來刻苦勉勵今日に至つたもので二等飛行士として女流飛行家中のそうそうたる人であつた、性格は極めて快活で解放的であり「自分は一生結婚するよりも飛行機と情死せよ」といつし欲しいといつか

『朗か』に語つてゐたがそれはご飛行家として誠に熱心な勉強家であつた、いま孃の洩らした言葉がこうまで早く現實となつたことは夢想だもせぬところで誠に惜しまれてならない、享年三十歲、飛行家としてもなほ春秋に富む人である

『花環の準備も今は仇となつた』

朝鮮居留民會落膽

郷土訪問、滿洲國訪問の雄圖を抱いて勇躍東京を出發日滿親善飛行を敢行した朝鮮女流飛行士朴敬元孃は不幸墜落慘死したが、新京在住朝鮮人居留民會では花環を贈る準備や歡迎宴の準備に忙殺されてゐただけに痛くこの不慮の災厄を惜しみ居留民會では左の如く語つた

なんといふ殘念なことでせう、私達は朴孃が日本女流飛行家のためひとり萬丈の氣を吐いて、今回の世界的壯擧を企て、今や還しきまつてゐた矢先、この突然の計報に接し感慨無量であります、早速東京の飛行協會朴孃の實家へ弔電を發しせめてものなぐさめにしたいと考へてゐます

勞働爭議に備へ

民政部が近く工場の基本的調査

近時頻々と惹起される各工場會社のストライキに鑑み民政部社會課では將來經濟的躍進に伴ひ必然的に頻發すべき勞働問題に備へ社會政策的施設の整備及び王道主義的勞資協調の立場から工場並に勞働條件の基本的調査をなすを急務とし近くその第一歩として新京の各種工場に對し左記事項につき調査することゝなつたがその成果は識者間に多大の注目を惹いてゐる

名稱、場所、設立年月日、營業課目、職工數、給料及賞與、勞工待遇、勞働爭議勞働時間、その他

高等科學生募集

中央警官學校

滿洲國中央警官學校では警察官として基礎的智識の養成を目的に高等科學生約百名を募集してゐるが、來る十八日銓衡の上、入學式を擧行するが同時に一般警士も增員の筈である

尙は受驗規定は

一、年齡　十八歲より三十歲
二、學歷　高等小學卒業程度
三、受驗科目國語、算術、常識
四、募集期間八月三日から十三日まで
五、志願者履歷書提出のこと
六、試驗期日八月十三日
七、修業年限四ケ月
八、待遇は一般警士と同等、但し在學中は金八圓を支給す、尙は卒業と同時に首都警察署に採用す

來る十七八兩日

全國商業學校長會議　新京商業校で開く

來る十七八の兩日新京商業學校で全國商業學校長會議が開かれ左の諮問、建議、その他に就いて協議する、なほこの間軍部ならびに滿洲國各機關を歷訪見學する

（一）文部省諮問事項

日滿産業振興上商業學校に於て留意すべき事項如何

（二）建議事項

一、滿蒙修學旅行に對し補助金交付を文部拓務兩省に建議の件（新潟縣柏崎商業學校）

一、滿洲に於ける商業學校卒業生の進路細別を承りたし

二、商業學校卒業生にして將來滿洲に於て商業を營まんと欲するものに對し色々と便宜を得る途なきものなりや

三、右志望のもの今同にて卒業後直に將來の經驗を得んために移住せんと欲す資金の準備ありとして其の取るべき途如何（鹿兒島實業學校）

一、隔年に日滿兩國の商業學校長會議を聯合にて開催するの件（京都商業學校）

（三）協議事項

一、日滿提携の重大性に鑑み我商業教育上に實施を要する施設（大阪城東商業學校）

一、商業學校に於て移殖民的教育を施す要なきや又もし實施の要あらば其狀況承りたし（和歌山縣箕島商業學校）

一、每年一同商業學校生徒の滿洲國視察を共同にて實施するの件（京都商業學校）

出席者氏名

札幌商業　戸津高知
大倉高商　川口西二
京橋商業　梶原壽一
東京市立海商　川口澄江
神田商業　山下谷次
新潟商業　伏木弘照
長岡商業　菊池榮治
高田商工　伊藤彰
柏崎商業　小川瀏石
新發田商業　川上由喜
直江津農商　上野周吉
伏木商業　青木與吉
甲府商業　小澤義正
長野商業　越前貞二
小諸商業　松以京代太郎
伊北農商　北澤小八郎
大垣商業　大村信一
靜岡商業　伊藤柴郎
瀧商業　中川哲志郎
京都商業　辻本光楠
大阪東商業　飯野俊一
關西甲種商業　東小善太郎
大阪扇町商業　堅井稱雄
大阪貿易　佐藤一造
大阪城東商業　谷岡一登
箕島商業　吉原光一
防府商業　安倍錄一郎
松山商業　服部寬一
長崎第二商業　藤原安太郎
鹿兒島商業　兒玉實良
那覇商業　崎濱房千
濱松女子商業　芥田菊太郎
大阪市立實業　太田原泰輔
大阪育英商工　北川武藏
飯塚商業　村田次郎
大阪市立高等東女　日高日出東
善隣商業　須貝敬二
開城商業　田代仲次郎
京城商業　瀧正番
大連商業學堂　大村金治
大連女子商業　村上元吉
新京商業　樋口光雄
實業學校　東一郎
横濱女子商業　福島政之助
專修商業　山本廉一郎
咸興商業　猪出楠石
廣島商業　村田稔
高知商業　永井忠
大連商業　丁野喜
東京市立商業　長尾宗次
　加地彥

因に一行は會議終了後十九日午前八時半新京發吉林へ往復し一泊、二十日哈爾濱に赴き二十二日午後三時二十九分歸來四時半發で奉天に向ひそれより撫順、大連、旅順等を見學それぞれ歸校の豫定である

力強き日滿親善の學徒團の行進

軍司令官、執政に賀表捧呈　昨日新京に於ける第一日

溌剌たる意氣と元氣に滿ち溢れる若き學徒勤員、滿洲産業學徒研究團千二百三十名は八日午前七時半軍司令部營庭に分列式隊形に

『集合』感謝狀奉呈式、西中將臨場あり、やがて長身を軍服に包んだ永田團長感謝狀を朗讀、終つて之に對し軍司令官代理西中將の挨拶あり、之に次で壯烈なる分列式を擧行し西中將の退場を待つて解散、直に吉林軍樂隊を先導に勇壯なる行進曲のリズムに乘つて步武堂々驛前廣場に出て、更に日本橋通りを眞直ぐに執政府に

『向ふ』この間沿道は若き學徒を迎へる市民で空前の混雜を呈し、その嚠喨たるラッパの音は新興の氣漲る朝の新京の空氣をゆるがせた、時に午前九時二十分、同五十分執政府に到着するや、賀表捧呈式に入り、執政府玄關に集合、瞻一として執政の臨席を待つ、十時十分溥執政は鄭國務總理以下各部總長を從へ列席、感激に滿ちた若き學徒は最敬禮をなし、双眸には淚を溜め

『純眞』なる學生の氣持を吐露した、滿洲青々歌合唱に次ぎ永田團長は恭々しく賀表を捧呈、これに對し執政の挨拶あり、執政の退場後解散した

（寫眞は執政府にて）

ハルビンを追はれて

王道の國に感謝

山東苦力の百十九名

ハルビン附近に移民中であつた山東省人百十九名（內小兒三十一名）は失職の爲ハルビンより浚還され、新京南關帝廟に滯在社會事業團体の世話になつてゐたが、今回一同の希望により新京特別市公署が斡旋、營口經由山東に歸還することゝなつたが、一同は今更ながら滿洲國の王道政治に感激し、滿洲國人となりたき希望を有してゐる

傷病兵來京

八日午後三時二十五分新京驛着列車で傷病兵三十七名來京うち二十六名新京衞戍病院へ十一名は同四時半發四平街分院へ

學徒團優勝

對全新京柔劍道戰

新京体育協會並に滿洲産業建設學徒研究團、滿洲國柔劍部主催の滿洲産業建設研究團對全新京の柔劍道對抗試合は八日午後二時から新京西廣場小學校講堂で永田團長の開會の挨拶があり引續き試合は華々しく開始された、柔劍道ともに火の出る樣な白熱戰を交へたが、全新京軍の奮戰空しく學徒團は柔劍道共に大將以下九名を殘し見事全新京軍を破り大勝した閉戰四時三十分次で山東副團長の閉會の辭があり引續いて祝賀會に入つた

審判員

（柔道）櫻庭武　伊藤左武郎
（劍道）小林孝一　森下清一　川又清　海保銘雨

西公園で晩餐會

なほ武道大會に大勝した學徒研究團は西公園記念碑前の關東軍沼田參謀の招待會に臨み和氣藹々裡に會食、佐渡おけさや、おける踊に夏の京を滿喫

九日の日程

滿洲産業建設學徒研究團の九日の行事は次の如くである

三、九日
午前八時　於西公園競技場
日滿青年大會
集合
來賓臨場
開會の辭（日本學生代表）
兩國々旗揭揚
兩國々歌合唱
鄭國務總理挨拶
滿洲青年代表の歡迎の辭
日本學生代表の挨拶
日滿青年代表の握手
兩國萬歲齊唱（永田團長發聲）
閉會の辭（滿洲青年代表）
解散
日滿青年懇談會

四、十日
午前六時　新京出發北鮮經由歸朝

入船町の荷馬車に町內から反對

一分間も窓を開けて居られず『せめて水を撒け』と

新京百貨店橫から西公園に至る頃道溝に沿ふた入船町通りは過般來朝日通りの荷馬車通行禁止以來車馬の

『往來』織るが如く以前ですらくその度を增し惡道路はいよいよ新京一を爭ふ惡道路はいよいよ晴天續きの日は黃塵で一寸先が見えず朝から夜まで一分間も窓を開けて居られぬといふ有樣これにひきかえ雨天續きの際は泥濘文字通り膝を沒する有樣でこのまゝ放置されては附近住民の保健衞生上由々しき問題として同地居住民代表田村承雄、吉森政嘉、姜ヶ儒の三氏は八日新京署を

『訪れ』不取敢撒水を充分にせられるやう陳情した

材料難のため早速御希望に添ふ

山內地方係長談

右の陳情について地方事務所山內地方係長は語る

「いや陳情の御趣旨は誠に尤もです、入舟町は一、二丁目までは既に碎石舖裝を終つた筈ですが、三、四丁目はまだそのまゝになつてゐます

『何分』道路に鬩分多量の碎石を要するに拘らず近頃は軍部、滿鐵關係りですんく使用されるので思ふ樣に手に入らない、材料難のためにつひ遲れてゐる次第で出來るだけ取急いでやりませう、ですが幾ら舖裝しても近頃のやうな荷馬車の運搬で泥をそのまゝ持ち運ばれてはすぐにホコリが渦を捲くわけでこの點は掃除をよくしてなるだけ道路にホコリのたまらぬやう

『泥土』の積らぬやうに氣をつけて貰ひたいものです、陳情の有無に拘らずやる事にはなつてゐるのですから出來るだけ早く御希望に添ひませう

トランク詰の女の慘殺死体

上海丸の荷物倉庫から

（神戶八日發聯通）七日午後四時十分日華連絡船上海丸が神戶港へ

『入港』し一等船客用手荷物倉庫から荷揚中神戶旅行案內所赤帽が取扱つた長さ三尺二寸高さ一尺六寸、幅一尺八寸、金具附き暗色革製大型トランクから猛烈な臭氣を發散するので神戶稅關旅具係立會ひの下に開いて見ると兩手を縛られ兩足をかゞめて押込められた女の慘殺死体現れ、急報に接し神戶水上署で嚴重なる取調べを行つたが此のトランクは五日午後三時上海丸が上海出帆の卅分前上海旅行案內所の監督下にある苦力が卅四五歲の脊廣服の男の指圖を受けて持込んだもので、トランクには橫濱ミスターゼ、エイチマ...宛と記してあり、所持者は全く不明であるが

『裏面』には奇怪なる國際犯罪が潛んでゐる事は明かで死体はズロース一枚の裸體である

慘殺死體は支那人の疑あり

（神戶八日發聯通）神戶の慘殺女死體は三十歲以下の婦人で斷髮にしてゐることや皮膚骨格等から一見支那婦人と見られる點もあり支那人同志の犯罪ではなからうかとの疑を懷きはじめ國際的犯罪として重大視さるに至つたが同夜十時過ぎ死體解剖に着手した速水醫學博士は「法醫學的な立場から鑑識しても日本人か、支那人かの正確な區別が判るかどうかは頗る難かしい問題だ」と語つた

尙兵庫縣警察部では七日夜直ちに上海日本領事館警察及び神奈川縣警察部にトランク詰死體事件の手配方を打電したなほまた死體はダンサーだとの說もある

兒童慰問班はるばる來京

駒澤大學兒童慰問班安藤裕之助ほか三氏は滿鐵俱樂部の招聘で來京、十日午後一時から家事講習所で童話、紙芝居なし、お伽狂言、ヴァイオリン演奏、童話劇などを公演することになつた、入場無料、一般兒童達の入場を歡迎するそうである

なほ決して事務打合せのため關東廳に出張中の高七日午後三時十分警察機關監察で歸京した

都市對抗野球　大連吹田何れも勝つ

（東京七日發聯通）都市對抗の本日の結果は左の通りである

吹田　一三一五　大宮
大連　五一一　橫濱

多門中將深謝

見舞電に對し

仙台で病氣療養中の元第二師團長多門二郎中將からさきに市民を代表して新京時局後援會の見舞に對し深謝の挨拶と共に遲くも來る九月下旬までには東京市澁谷區豊分二番地に轉居の旨このほど時局後援會に宛て通知があつた

中島警部榮轉

新京署中島警部は今回西豊頭事務分館警察署長に榮轉すること

吉凶禍福

△ 村井介氏長男忠文さん、四日出生
△新京日本橋通八、原　啓氏次男三輔さん三十日出生
△新京三笠町五丁目三倉用清子さん七日午前十時五分死去
△新京中央通二四佐々木晃司さん、六日午前十一時死去
△新京露月町三丁目六三號小野あさ氏六日午後四時死去
△關東軍憲兵隊司令部松本榮氏、七日午後零時十五分死去
△新京中央通二四佐々木イキ氏七日午前八時四十分死去

龍井關東南方 高地の突擊（上）

混成第〇〇〇團 陸軍步兵大尉 山崎四郎

戰場に於きましては一つの山も一つの岡も一濁十里に常に容易く取れるものではなく之を占領致しまする迄には第一線の小隊長や分隊長、兵隊が如何に難儀をするものでありまするか實に想像に餘りあるものがあります、此意味に於きまして私の話を聽いて戴き度いと思ひます

過ぐる五月十三日の明け方此所は萬里の長城の一つの關所龍井關の東一里撒河左岸の小山の上であります

服部〇〇團の中央隊を承る宮本部隊の左第一線である我中隊は夜中から此所を占領して攻擊の準備をして居ります

撒河の流れを隔てゝ前の方千五百米の彼方には雲に聳ゆる峨々たる岩山其稍上には二ヶ月以上も費して作つた敵兵壕を二重にも三重にも廻らし統將宋哲元は數千の精兵を以て之を守つて居ります

一昨夜から二晩と一日灤河を渡り山を越え連續戰つた兵隊は明け方の寒さも時々飛んで來る敵の彈丸も知らずに「グウグウ」鼾をかいて眠つて居ります、可憐の彼等は今や如何なる夢を見て居るのでありませう附近は「シーン」として聲なく全く嵐の前の靜けさであります

×

午前五時頃から味方の野砲山砲は曉の夢を破つて轟然と射ち始めました

攻擊前進の時刻も次第に迫りますので中隊一同は乾パンを囓つて腹拵へをなし遙に皇居を拜して、聖壽の無窮を祈り奉り今は亡き戰友の靈に仇討ちを誓ひつゝ父母に別れを告ぐるも心の中

午前五時三十分前の一番高い岩山に向つて攻擊前進の命下れば中隊全員七十二名、配屬機關銃小隊諸共に弦を離れた矢の如く勇躍小山を馳け下り右に進む安達中隊と並んで撒河の流れを渡れば水は股を沒し敵彈は織に「ピユンピユン」と耳を掠め飛沫を飛ばします併し兵は連日の戰に馴れて居りますので至つて落ち付いて居ります

×

此日朝は曇り勝ちでしたが次第に晴れ渡り大陸特有の暑さになつて參ります、我野砲山砲は吾等の向ふ山のてつぺんに織に命中するので兵隊は其都度「ドツ」と歡聲を擧げて喜びます、敵約四五百米の山の麓の谷間を利用して態勢を整へ右に少尉高橋晃の指揮する第二小隊を、左に少尉寺島義雄の指揮する第一小隊を並べ中隊長は豫備隊を率ゐて右の高橋小隊と共に先づ中腹の陣地に向ひ攻め登りました、中隊正面の山の敵は二百名もあつたと思はれます、點々掩蓋に據つて居ります

×

岩山は極めて險峻で敵の射ち出す小銃機關銃彈は雨霰の如く先頭に進んだ細川一等兵先づ右胸部を射たれ鈴木、村越一等兵は顏を傷つけて朱に染まつて居りまするが屈せず奮戰致します寺島、高橋の兩小隊長軍刀を翳して率先陣頭に立ち遂に中腹の敵の第一陣に突込んで之を占領致しました此所で暫く隊伍を整へ呼吸を回復して、愈々最も堅固な「チヤペン」の新陣地に對して突擊の準備を致しました山は益々急峻になつて五十度近くもあらうかと思はれます、おまけに正面は敵が岩を削つて居るので登れません只向つて左の掩蔽部に通ずる狹い一方のみが空いて居ります、敵は時々壕内から太い青龍刀を振り上げて「來れるものなら來て見ろ」と云はぬ許りに吾を侮る樣に見えます、大隊長宮本少佐殿も豫備隊を從へて先頭に來て居られます、中島機關銃中隊も步兵砲も野砲も全部吾等の突擊しようと云ふ敵を射つて居ります

×

機は熟しました山の砲もふつ飛んで仕舞へと許りに美事に破裂する味方の大砲を合圖に山上目掛けて匍ひ上れば上面から右からも左からも彈丸は十文字に霰の如く飛んで參ります、頂上からは手榴彈の雨、果ては大きな石塊を轉ばし落します

彼我の射擊は最高潮に達し戰場は宛然百雷の一時に落ちるが如く凄慘の狀は何と云つたら良いか表す言葉を知りません、杉田一等兵は右肩を打ち貫かれて倒れます、秋田上等兵は顏に手榴彈の傷を受けまするが屈せず前進致します

×

高橋小隊は小隊長陣頭に立つて獨斷突擊を起しました、其刹那大橋軍曹右膝を射ち碎かれ流血淋漓怒ら附近の岩を染めたが屈せず蹶然立つて銃に縋りよろめきながら一步二步小隊長の後を逐つたが遂に力及ばず堂と斃れて、唸り乍ら「殘念だ、此儘死んで敵に最後の止めを刺し得ず殘念だ」と敵を睨みながら憐れ長城萬里の花と散りました、最愛の部下や親しい戰友の死傷を眼のあたりに見せつけられては一同敵討ちの念愈々燃へ上り勇氣百倍致しました折から鳴り響く突擊喇叭

素破とばかりに友軍砲兵の彈丸を潛りながら大隊長殿始め幹部が先頭となり中隊一團となつて敵陣の一角に向つて突進致しました、左に翻つた特務曹長桑原重雄は手榴彈で腕と腰に福島軍曹は顏に傷を負つたが屈せず進みます

×

棟方一等兵は正面から迫つた中隊長が二、三米先の銃眼から狙擊されて樣とするを見るや突如中隊長の前に立ちまして其刹那一彈來りて胸を貫く、眞に身を以て私を護つてくれました、而も同瀕死の重傷に屈せず手榴彈を投じて敵を斃し味方の突入の好機を作りました、身を捨てゝ上官を庇ひ斃れて已まぬ攻擊精神は軍人の手本とすべく皇軍の精華を發揚したものと謂ふべきであります

讀者欄

砂塵の都

警察前西三條通一帶は昨年も今年も一夏中午前四時から午後六時半頃まで數千の荷馬車が間斷なく連行して附近住家は最う丸二年も窓を開けられず砂塵の内に息まれてる有樣で幼少童兒の保健が疑はれます再三住民によつて請願しますが荒木所長はご自分の家が余り關係がないと見へて一向取り合はずくだらぬ町中の道路の修繕ばかりして居るのは同じ公費を納めるのに不公平じやないですか荷馬車は新競馬場の方面へ運行するもの故西三條の細い住宅地を通さないで住宅地外西側に專用運行路を作つて貰ひたい時局で急しいとて住民の生命をおびやかしてまで放置されてはたまりません何んとか所長の頭の良い所を見せて（西三條 フンガイ生）

浪界三巨頭競演大會 九日夜長春座

九日十日の兩夜の長春座は滿洲大博覽會演藝部に出演した浪界三巨頭の競演大會がある其の顏觸れは中京を代表して久々で來演する斯界の名人敷島大藏、關西女流浪界の代表橫綱再度お目見得の京山華千代關東代表として木村派總師初お目見得の木村重友を中心に若手の花形數名が加つてゐて入場料は大人一圓五十錢、軍人學生小人八十錢前賣券に割引共にない長講があるので兩日とも六時半の開演となつてゐる

海の外から

□コスタリカ赤十字

最近積極的使命を帶びて進出した南米コスタリカ赤十字社本部では去る十九日内閣委員會のメンバー幹部議員の改選を擧行したが三四年度寄附國際農村衛生會議に代表者を派遣することに決した

□ニユーレンブルグの卵

第十六世紀獨乙ニユーレンブルグの錠前師ピーター、ハインライン氏が球狀時計、砂時計に代る一新時代を劃したが當時諸侯や王子使用の時計は四十時間毎に捲き一時間毎に鳴る大型卵形のものであつた爲め現今獨乙では此種部厚で大形の並外れ時計を稱してニユーレンブルグの卵と云ふ大衆ネームが流行つてゐる

□接吻の御法度警標

近來米國の少年少女間には犬の頸輪の如きものを掛けて「私に接吻するものがあると私の母は非常に嫌ふ」と明記した警標を附けてゐるものが漸增の有樣であるが右は接吻が媒介する結核其の他傳染病豫防の家庭的訓練の結果であると

□癩病の靈藥の素

印度の文獻マハラインヌ書中に癩病治療油の發見に關する神話があるが、現今醫師界で同病唯一の靈藥とされてゐる大楓子油の素タローー樹の果實は近く大量輸出品となすため印度地方に於ては該樹殖林運動が目下擡頭しかけてゐる

因に右果實は壓搾して油脂をとり特に名稱を大楓子油と名付けたもの

ラヂオ欄

九日（水）新京

新京前 一一、〇五 講演 滿洲國に對する日本移民 特務部々員 梅谷光貞

奉天後 四、〇〇 相場 商業通信社

新京後 四、三〇 演藝 レコード

同 後 五、三〇 講演 日本青年大會開催に當りて 協和會 黃健勳

同 後 五、三〇 ニユース（滿洲語）

東京 後 六、〇〇 ニユース

同 後 六、二〇 東京中央放送局編輯 語學講座（滿洲語）講師 高宮盛逸

同 後 六、四〇 同（日本語） 植松金枝

同 後 七、〇〇 ニユース

同 英語 後 七、一〇 ニユース

同 露西亞語 後 七、二〇 ニユース

同 朝鮮語

連載漫畫

トウゾク「ヤラウドモ、三人ヤツテクルゾ、ガンバレ〳〵
アシタ「ガツテンダ
トウゾク「ヌカルナヨ
ベソ「タキビガアル、ウレシイ
カン「コイツハアリガタイゾ
グラ「カンチヤン、ハヂメテヨロ
コンメナ ノジユクシヤウ
トウゾク「ヤイ、モチモノヲダセ
シテシマヘ、ベソ「アーン〳〵
カン「コノキモノヲヤラウ、グラ「アハヽ、オモシロイナア
トウゾク「ワラツテヤガル、ヤイツ、コワクナイカ
アシタ「カシラ、コリヤダイブン
アヤマレ〳〵

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	一三五	小鯛	六六
カツオ	六〇	ニベ	二〇
ヒラス	三四	サハラ	四七
スヽキ	二二	サバ	二一
アジ	三〇	カレイ	一六
ヒラメ	三〇	ボラ	三一
コノシロ	三一	マナカツオ	五二
タチ	一三	フナ	[illegible]
サヨリ	八〇	ハゲ	三四
[illegible]	一一	グチ	一二
甲イカ	一〇〇	タコ	二〇
イセエビ	七〇	水イカ	一〇
コエビ	三五	車エビ	七二
アナゴ	三六	カニ	一〇
ハマグリ	六	アワビ	八〇
アユ	四〇	カマボコ	三〇
メダカレ	二一	ヤズ	二一
ヒラ	二〇	マス	六〇
舌	二五	ウナギ	一〇

祝日本新聞協會　第二十一回大會

大阪電報通信社

FUKI MONAL

福モナール

福嗎那兒

阿片、モルヒネ、ヘロイン、コデイン、コカイン、パントポン、ナルコポン、パピナール等慢性中毒症治療劑

「モナールの偉効」

モナールは理想的拮抗藥にて發賣以來醫家諸賢の推奬と實驗の結果完全に解毒根治劑として歡迎せらる本品の特徴は慢性中毒患者に用ふると愉快に自然裡に治療されつゝ而も其の作用は持續性にて禁斷症狀の發現は長時間抑制せられ次第に注射回數と用量とを漸減し遂に離藥し得るものなり。尤も輕度の中毒者は三―五回の注射を以て全治し甚しき者にても二十回以内にて全治せらる

文献進呈

包裝					
皮下	二CC	五管	十管	二十管
靜脉	五CC	五管	十管	二十管

大阪市東區道修町三丁目

田邊五兵衛商店

滿洲國及關東州 特約販賣店（順序不同）

- 大連市大山通　日本賣藥株式會社
- 同　吉野町　大正堂商店
- 同　信濃町　太洋堂商店
- 旅順市乃木町　田中濟生堂藥店
- 同　若葉町　宮武藥店
- 旅順大山通二　萬代藥店
- 奉天浪花通　井上誠昌堂藥店
- 同　小西關大街路　佐藤廣濟堂藥店
- 同　浪花通　鶴原文雄藥店
- 安東縣市場通八丁目　一木且治藥店
- 同　同七丁目　井上誠昌堂藥店

營業種目

- 短期清算取引
- 實物取引
- 公債社債賣買
- 公社債株式ノ引受及募集
- 有價證券ニ關スル金融及仲介

大阪株式取引所取引員

上辻顯祐商店

大阪市東區今橋一丁目

電話本局 245 246 1006 2191 2192 2193 2194 3692 市外專用 43

登錄受信略號（キタハマ）（カミキク）

滿洲取引所仲買人

山上證券株式會社

社長 上辻顯祐

本社 大阪市東區今橋一丁目

支店 奉天加茂町一八番地

電話 四〇一〇番・二六一五番

發信ヤマ又ハ（ヤ）

營業案内賣買參考資料御申越次第贈呈仕候